



ちいき たいせつ

「ふだんのくらしのしあわせ」を実感したい。
 私たちは、人々のささえあい・助け合いの活動を
 すすめ、みんなが幸せになることをめざします。



▶ 子育ての見守り

自治体から業務委託を受けて、1歳未満の赤ちゃんがいるご家庭に、毎月おむつなどを届けています。子育て経験のある専任スタッフが、子どもやお母さんの健康状態の確認・悩み事の相談など、孤独になりがちな子育て中のお母さんを支援しています。

東近江市「見守りおむつ宅配便」/甲良町「見守りおむつおとどけ便」/甲賀市「こうか・おむつ便」/近江八幡市「おむつおとどけみまもり便」/高島市「おむつおとどけみまもり便」を受託しています。



お届けの様子



東近江市「見守りおむつ宅配便」専用車両

③ ご利用者の声（アンケートより）

- おむつを届けていただくことで、子育てを応援してもらっていると感じられ、安心感や支えになっています。日常の負担軽減にもつながり、とても助かっています。

▶ 自治ステーション

買い物が不自由な地域の方や居場所の活性化にお役立ちするために、宅配の商品を受け取るステーション機能を活用して、その場所が地域の「集う場」となるきっかけになるように地域の方々とともに開設を進めています。現在、長浜市、守山市、米原市に3つのステーションがあります。



▶ できるコトづくり制度による助成と支援

2018年に創設された「できるコトづくり制度」は、「想いや願い」を持った団体が新たな一歩を踏み出すための「学びの場（できるコトづくり講座）」の提供と、その「想いや願い」を実現させるために必要な「資金助成（できるコトづくり助成）」からなっています。2025年度は「はじめて助成」8団体、「活動助成」8団体に助成を行いました。※継続申請含む

2025年度「はじめて助成」1年目の助成団体「戦争を語り継ぐ会」のみなさんは、戦争の体験談を多くの人たちに伝え、平和の大切さを語り継ぐ活動をされています。メンバーのひとりが自身の終戦までの体験を語り伝え、戦争と平和について学ぶことができる場となっています。



「戦争を語り継ぐ会」公演の様子

▶ 組合員どうしの助け合い 「ささえあいサポート」

ささえあいサポートはくらしのこまりごとを組合員どうしで助け合う活動です。お手伝いするのは、組合員とその家族のみなさんです。地域ごとに組合員で構成するコーディネーター会が依頼受付やサポーター手配など、運営を担っています。

●2025年度ささえあいサポート利用件数：3,526件



🗣️ ご利用者の声

●ケガをして大きな荷物が運べず困っていたところ、組合員担当の方からささえあいサポートを教えてくださいただき初めて依頼しました。とても助かりました。

🗣️ サポーターの声

●サポートが終わると疲れますが、利用者の「ありがとう」という言葉で嬉しくなり、元気をもらえて、やりがいを感じます。コープでこういう機会があるのは嬉しく思います。

▶ 認知症学習会

誰もが安心して、その人らしいくらしを続けていくことができるよう認知症の正しい知識を持ち、認知症の本人・家族の気持ちを理解できることを目的に、実施しています。全職員がサポーターとなれるよう受講をすすめています。



▶ キッチンカー健康教室

食を支えるコープしがが「地域での健康づくり」のお役立ちとして行っている出前型の健康教室です（無料）。

赤いキッチンカーで滋賀県内の高齢者サロンや老人クラブ、子育てサークルなどに伺い、クイズを交えながら健康のお話やレシピを紹介しています。

●2025年度開催回数：109回



健康教室の様子



キッチンカー

▶ 子ども虐待防止「オレンジリボンキャンペーン」

滋賀県では、11月のオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーンを中心に、子どもを虐待から守るメッセージリボンである「オレンジリボン」による広報啓発を行い、児童虐待について考えるきっかけとしています。

コープしがもこの趣旨に賛同し、事業所のポスター掲示や、職員や従業員がこのキャンペーンについて学び、オレンジリボンを着用しています。

